ブルーレイディスクレコーダー

型名
DR-BX500

- 接続編 -

アンテナやテレビに接続する方法を簡単に説明しています。詳しい説明は、取扱説明書の「準備（接続）」をごらんください。接続した後で、取扱説明書の「準備（基本設定）」の説明をお読みいただき、ブルーレイディスクレコーダーの基本設定をしてください。

●ブルーレイディスクレコーダーを正しく安全にお使いいただくため、お使いになる前に必ず、取扱説明書 p.156～159 の「安全上のご注意」をお読みください。

接続時に必要となる分配器(市販)には、1端子通電型と全端子通電型があります。また、分波器(市販)や分配器(市販)には、ケーブル一体型のものや両方を1つにまとめた3分波タイプのものもあります。お買い求めになるときにどのタイプの分配器や分波器を選べばよいかわからないときは、お買上げの販売店にご相談ください。

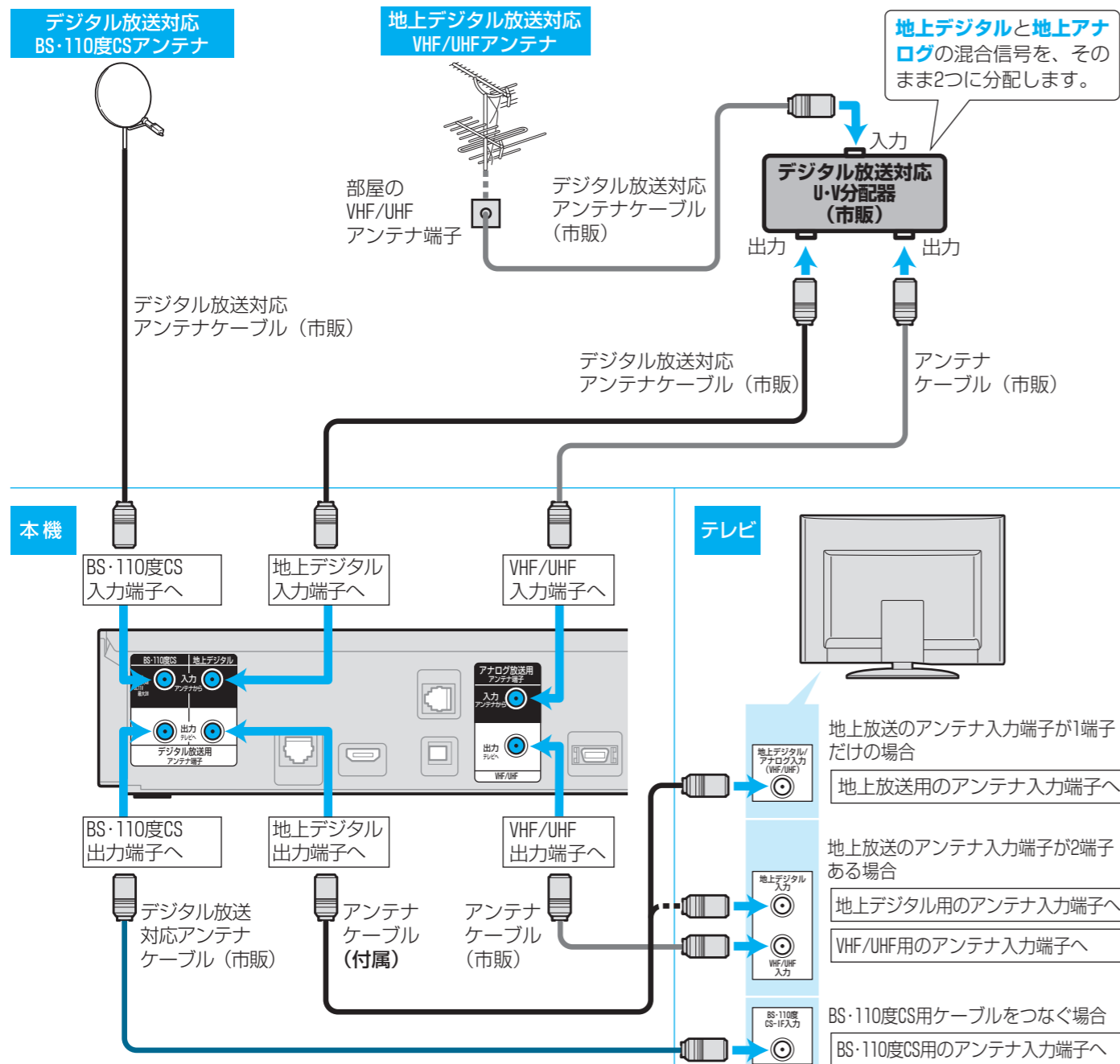
画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。

p. は取扱説明書の参照ページです。

電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

1. まずは、アンテナ線を接続しましょう p.16

地上デジタル放送の放送局によってUHFアンテナの向き(放送電波の中継基地)が異なる場合など、地上デジタル放送の全部または一部が受信できない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。または、「総務省 地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター」 TEL 0570(07)0101 にご相談ください。

地上放送とBS･CS放送のアンテナ線が別々に部屋まで来ている場合

マンションなど、アンテナ線が1つになって部屋まで来ている場合

デジタル放送対応
BS･110度CSアンテナ

地上デジタル放送対応
VHF/UHFアンテナ

BS･110度CSと地上放送の混合信号を、それぞれの信号に分けます。

地上デジタルと地上アナログの混合信号を、そのまま2つに分配します。

部屋の
VHF/UHF/BS/CS
アンテナ端子

入力
デジタル放送対応
BS･CS/U･V分波器
（市販）
BS･CS
出力
U･V出力

デジタル放送
対応アンテナ
ケーブル
（市販）

入力
デジタル放送対応
U･V分配器
（市販）
出力
出力

デジタル放送対応
アンテナケーブル
（市販）

デジタル放送対応
アンテナケーブル
（市販）

デジタル放送対応
アンテナケーブル
（市販）

アンテナ
ケーブル
（市販）

本機

BS･110度CS
入力端子へ

地上デジタル
入力端子へ

VHF/UHF
入力端子へ

BS･110度CS
出力端子へ

地上デジタル
出力端子へ

VHF/UHF
出力端子へ

デジタル放送
対応アンテナ
ケーブル（市販）

アンテナ
ケーブル
（付属）

アンテナ
ケーブル
（市販）

テレビ

地上放送のアンテナ入力端子が1端子だけの場合
地上放送用のアンテナ入力端子へ

地上放送のアンテナ入力端子が2端子ある場合
地上デジタル用のアンテナ入力端子へ
VHF/UHF用のアンテナ入力端子へ

BS･110度CS用ケーブルをつなぐ場合
BS･110度CS用のアンテナ入力端子へ

871B236A10 A

うら面につづく

ケーブルテレビ（CATV）で受信している場合は

ケーブルテレビ会社によって仕様や接続方法が異なりますので、詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。 p.20

接続例

部屋のケーブルテレビのアンテナ端子

地上デジタル放送をパススルー方式で再送信していない場合

地上デジタル放送をパススルー方式で再送信している場合

ホームターミナル/セットトップボックス（HT/STB）

ケーブル入力 ケーブル出力

右-音声出力-左 映像出力

右-音声出力-左 映像出力

ケーブル入力端子へ

ケーブル出力端子へ

音声出力端子へ

映像出力端子へ

音声出力端子へ

映像出力端子へ

入力

デジタル放送対応 U・V分配器（市販）

出力 ※1 出力

デジタル放送対応アンテナケーブル（市販）※1

アンテナケーブル（市販）

デジタル放送対応アンテナケーブル（市販）※1

音声コード（市販）※2

映像コード（市販）※2

音声コード（市販）

映像コード（市販）

本機

テレビ

※1 地上デジタル入力端子へ

VHF/UHF入力端子へ

音声入力端子へ

映像入力端子へ

音声入力端子へ

ビデオ入力（映像）端子へ

※1 地上デジタル出力端子へ

VHF/UHF出力端子へ

本機とテレビをデジタル放送対応BS・110度CSアンテナと接続する方法は、本ガイドの1～2ページをごらんください。

VHF/UHF用のアンテナ入力端子へ

地上デジタル用のアンテナ入力端子へ ※1

アンテナケーブル（付属）

デジタル放送対応アンテナケーブル（市販）※1

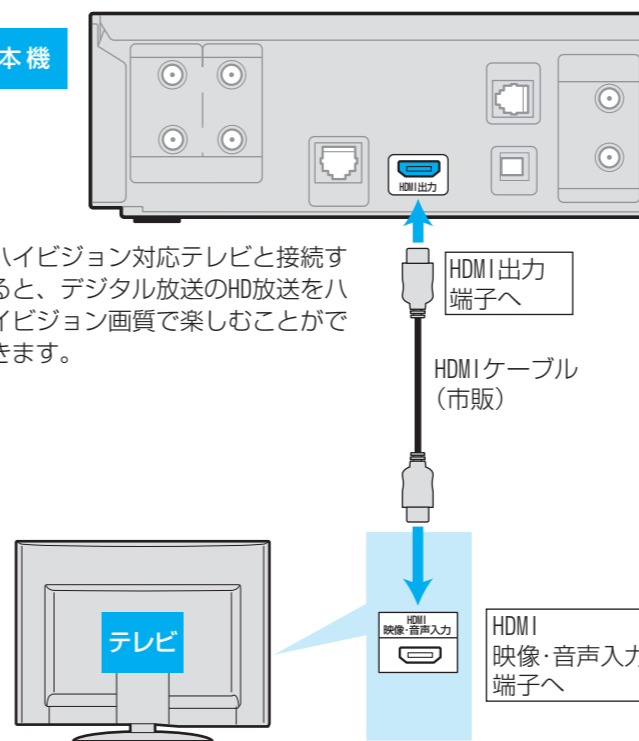
※1☒ケーブルテレビで、地上デジタル放送をパススルー方式で再送信している場合にだけ接続してください。

※2 市販のHDMIケーブルでテレビと接続する場合は付属の映像・音声コードは使用しないので、市販の音声コード/映像コードの代わりに付属の映像・音声コードを使うことができます。

2. 次は、映像と音声のコードを接続しましょう p.18

HDMI端子付きテレビに接続する（おすすめ）

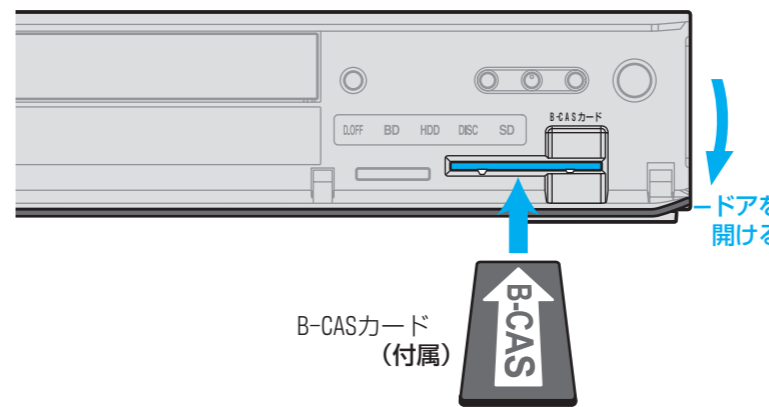
ハイビジョン対応テレビと接続すると、デジタル放送のHD放送をハイビジョン画質で楽しむことができます。

付属の映像・音声コードでテレビに接続する

● D端子付テレビに接続するときは取扱説明書 p.18、S端子付テレビに接続するときは取扱説明書 p.19 をごらんください。

ご注意：付属の映像・音声コードだけでハイビジョン対応テレビに接続しても、デジタル放送のHD放送をハイビジョン画質で楽しむことはできません。

3. B-CAS（ビーキャス）カードを入れましょう p.22

本機でデジタル放送を見るためには、B-CASカード（付属）を本機に挿入する必要があります。

現在、デジタル放送をごらんにならない場合でも、紛失防止のために挿入しておくことをおすすめします。

B-CASカードは、赤い色の面を上にして、矢印の向きに挿入します。

B-CASカードの抜き差しは、必ず本機の電源を切り、電源コードを電源コンセントから抜いて行ってください。

4. 接続がすべて終わったら、電源コードを接続しましょう p.26

取扱説明書 p.21～61 の「準備（基本設定）」をお読みいただき、ブルーレイディスクレコーダーの基本設定をしてください。